



平成 30年 11月 6日(火) 例会 (第2733回) 報告(晴) No.2561

出席率 ……22/36 61.11% 第2731回補正出席率 …… 35/38 94.59%

欠席者 内田、門永、川田、喜多村、小坂、高浪、谷田、長石、浜田(一)、堀田、増谷、松井、村山、山崎

メークアップ(定例理事会) 9名 **(5RC会長幹事会)** 3名

出席免除 足立、岡空、小徳、酒井(英)、渡辺(昇)、渡辺(将)

◆会長時間 木村正明 会長

先日、すし屋で食べた白イカが大変美味しくて驚きました。職人さんに聞いたところ、程よい大きさのものは断然美味しいそうです。考えてみますと、世の中すべての事や物には「程よい大きさ」があるような気がしました。町の大きさもそうです。先日急逝された増原町長の日南町は広さ340km²、境港市の12倍近くもあります。RCの大きさはどうでしょうか？自分の企業の大きさはどうでしょうか？一度考えてみるのも興味深いものがあります。

今夜は境港RCの主管で、黒田G補佐を囲み「第2G会長幹事会」を開催します。クラブ運営や今後の予定について意見交換をする会で年2回の開催です。2年前の庄司G輩出の関係で、3年後にはもう一度境港RCからG補佐を出し、IMをホストとして開催予定です。また同年は「境港RC創立60周年」も迎えます。将来に向けてしっかりクラブ運営をしていきたいと思っています。

◆幹事報告 三輪昌輝 幹事

◎末長G事務所より「地区大会お礼状」「月信第5号」◎地区R財団事務所より「財団室ニュース11月号」「R財団月間資料」◎R文庫より「文庫通信第373号」が届く ◎11月Rレート1\$=112円 ◎本日例会終了後、11月定例理事会

◆例会変更(受付=ビジター受付、定刻・ANAクラウン米子)

☆米子中央RC 11/15(木) 職場訪問例会 ビジター受付あり
11/22(木) 休会 ビジター受付無
☆米子東RC 11/21(水) 休会(定款8条) ビジター受付無
☆米子RC 11/23(金) 休会(定款8条) ビジター受付無
☆米子南RC 11/26(月) 夜間例会 ビジター受付あり

米山奨学生近況報告 タイ ホアン ツオンさん
・10月分奨学金授与

11月結婚祝い

1日 浜田貴稔 12日 中田耕治 24日 市場和志
10日 木村正明 14日 松本 正 各会員



浜田(貴)会員



木村会長



中田会員



松本(正)会員



市場会員

— スマイルBOX —

◎結婚祝 市場、木村、中田、浜田(貴)、松本(正) ◎出席表彰 三輪 ◎タイ君よろしくお祈いします 松本(勝) ◎タイ君の卓話、楽しみです。北國、三輪 ◎商工会議所女性会チャリティーゴルフコンペで優勝しました。家内が女性会会長で恥ずかしかったです。木村 ◎22日(木)の犯罪被害者遺族講演会、26日(月)・27日(火)のチャリティーバザーへの参加、よろしくお祈いします。増谷 ◎スマイルに協力 庄司、酒井(博)

今回(11月13日)プログラム

「がんに出会ってしまった」

北國恵久 会員

次回(11月20日)

休会
(定款8条)

次々回(11月27日)プログラム

「なぜ今、SDGs(持続可能な開発目標)なのか？」
リコージャパン(株) 経営企画事業本部 太田康子氏

◆11月・12月行事予定(11月:ロータリー財団月間)

11/17(土) 第20回アダプト草刈り清掃(9時~2-a区画)

20(火) 休会(定款8条)

12/4(火) 12月定例理事会

18(火) 忘年家族会(18:30~ 夢みなとタワー)

— プログラム — 「米山奨学生になってからの生活」—

ロータリー米山記念奨学生 THAI HOANG CHUONG 氏

私は2017年4月に米山奨学生として採用して頂いてから、早いものでもう1年半が過ぎました。この1年半をどのように過ごしたのか、どのような成果を得たのか、また、米山奨学生期間を終えた後の目標・将来計画を、本日の卓話で話させて頂きたいと思います。



奨学生になる前、学部生の頃には学業に打ち込みました。そして、両親の負担を軽減するために、アルバイトもしていました。勉強以外ではサークルにも参加しましたが、本当に極々平凡な学生生活を送っていました。しかし、奨学生になってからは、アルバイトを最低限まで減らし、研究活動に更に専念できるようになりました。その結果として、世界的にレベルの高い国際学会に認められ、英語での発表を行うことができました。国際学会に参加することによって、研究分野における新しい知識を取得できただけでなく、友達も沢山できて自身の見聞や人脈を広げることができました。

国際学会から帰国し、それ以降学校の授業を受けながら、就活の準備に着手し始めました。就活のピーク時には7社以上の会社に同時にエントリーシートを提出し、何社か並行して入社試験を受けました。また、複数回の面接を行う企業が多いため、移動の時間や費用を節約するために、夜行バスをよく使用しました。途中、就活が順調に進まない時もあり、肉体的にも精神的にも大変な労力を費やしました。ですが、学校の先生や世話クラブの皆様が支えて下さったおかげで、満足できる就活を終えることができました。

また、奨学生として奨学会の活動に以前より参加しており、楽しい思い出が沢山できました。学生の私にとっては、それらは非常に貴重な体験でした。

来年4月から社会人になり、別のところで新生活を始めます。どのような仕事を与えられるのか分かりませんが、自らの専門性を磨き、グローバルに活躍できる技術者になりたいです。そして、将来的に仕事を通じて母国と日本の架け橋になりたいです。